



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. B 2. C 3. A 4. D 5. B 6. D 7. B 8. A

True or False: 1. T 2. F 3. T 4. F 5. T 6. F

Match

= moon = mosque = sunrise = drum = book = gift = water = rice

Unscramble

1. MOON 2. SUNSET 3. MOSQUE 4. PRAY 5. FAMILY 6. SHARE

Fill in the blanks

(1) Jakarta (2) village (3) train (4) station (5) moon (6) pray (7) grandparents (8) ketupat (9) money (10) happy

Sentence order

1. Ramadan is the ninth month of the Islamic calendar.
2. Muslims fast from dawn to sunset.
3. They break the fast with dates.
4. Children often get money on Eid.
5. Ramadan comes earlier every year.

Secret Code

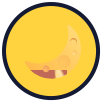
EID MUBARAK (イードおめでとう)

Maze — Secret word

IFTAR

解説 (Reading Check)

1. B 文章全体で、ラマダンの断食・食事・祈り（第2～4段落）とイードの祝い方（第5段落）を説明しています。太鼓は第1段落の場面の一部にすぎません。
2. C 第1段落に He is waking people up for an early breakfast とあります。日の出前の食事スフールのためです。
3. A 第3段落に Many people eat a few dates and drink some water first とあります。預言者になった習慣です。
4. D 第4段落に The Islamic calendar follows the moon, so Ramadan comes about 11 days earlier とあります。so の前が理由です。
5. B 直後の文に They do not eat or drink anything during the day とあるので「断食する」です。「速い」の fast とは別の意味です。
6. D 第5段落に pray together in the morning とあります。子どもは断食しなくてよく、季節は年によって変わり、水も飲みません。
7. B 第5段落で、細い新月が見えたらラマダンが終わり、次の日がイードだと書かれています。月を見ることでイードの始まりが決まると推測できます。
8. A アミールは It's Ramadan, so I'm fasting と答えています。I'm fine とも言っているので、病気ではありません。



和訳（問題文）

- T/F 1. ラマダンはイスラム暦の月の一つだ。
- T/F 2. ラマダン中、人々は夜に食事をしない。
- T/F 3. 子どもや病気の人には断食しなくてよい。
- T/F 4. ラマダンは毎年同じ季節にある。
- T/F 5. イード・アル＝フィトルはラマダンが終わったあとに来る。
- T/F 6. ラマダンの昼間、人々は水を飲んでもよい。
- Unscramble 1. MOON＝月
- Unscramble 2. SUNSET＝日没
- Unscramble 3. MOSQUE＝モスク
- Unscramble 4. PRAY＝祈る
- Unscramble 5. FAMILY＝家族
- Unscramble 6. SHARE＝分け合う
- Order 1. ラマダンはイスラム暦の9番目の月です。
- Order 2. ムスリムは夜明けから日没まで断食します。
- Order 3. 彼らはナツメヤシの実で断食を終えます。
- Order 4. 子どもたちはイードにお金をもらうことが多いです。
- Order 5. ラマダンは毎年早く来ます。
- ... knows the name of the Islamic holy book＝イスラム教の聖典の名前を知っている
- ... has eaten dates＝ナツメヤシの実を食べたことがある
- ... has visited a mosque＝モスクを訪れたことがある
- ... can say hello in another language＝外国語であいさつができる
- ... has seen a crescent moon this month＝今月、三日月を見た
- ... likes sweets very much＝甘いものが大好き
- ... has a friend from another country＝外国出身の友だちがいる
- ... knows a country where many Muslims live＝ムスリムが多く住む国を知っている
- During Ramadan, Muslims _____. I think _____.＝ラマダン中、ムスリムは_____します。私は_____と思います。
- If my friend is fasting, I will _____ because _____.＝友だちが断食していたら、私は_____します。なぜなら_____だからです。
- Eid and Japanese New Year are similar because _____.＝イードと日本のお正月は_____という点で似ています。

全訳（Reading）

1 エジプトのカイロ、朝の3時です。一人の男性が暗い通りを歩きながら、小さな太鼓をたたいています。早い朝食のために、人々を起こしているのです。今はラマダンの月です。

2 ラマダンは、イスラム暦の9番目の月です。ムスリムは、自分たちの聖典コーランの最初の言葉が、この月に預言者ムハンマドに下されたと信じています。そのため約30日間、多くのムスリムは夜明けから日没まで断食をします。昼の間は何も食べず、何も飲みません。水さえも飲まないのです。

3 日が昇る前に、家族はスフールという食事をとります。日が沈んだあと、イフタルという食事で断食を終えます。多くの人々は、預言者がしたように、まずナツメヤシの実を少し食べて水を飲みます。それから家族や友だちと、たっぷりの夕食を囲みます。ラマダン中、人々はいつもより多く祈り、困っている人に食べ物やお金をわけます。

4 全員が断食しなければならないわけではありません。子ども、病気の人、旅行中の人にはしなくてよいのです。イスラム暦は月に合わせているので、ラマダンは毎年約11日ずつ早く来ます。寒い冬の年もあれば、暑い夏の年もあります。

5 月の終わりに、人々は夕方の空に細い新しい月を探します。それが見えたら、ラマダンは終わりです。次の日は、断食明けの祭りイード・アル＝フィトルです。人々は新しい服を着て、朝にいっしょに礼拝し、親せきを訪ねます。子どもたちはお金やプレゼントをもらうことが多く、みんなが「イード・ムバラク！」と言います。



解答 (パズル)

Class _____ **No.** _____ **Name** _____

[illegible]

A 10x10 word search grid with 15 words highlighted in yellow. The words are:

- PRAISE (Row 1, Column 5 to Row 1, Column 10)
- FIELDS (Row 2, Column 1 to Row 3, Column 3)
- THINGS (Row 4, Column 1 to Row 4, Column 6)
- MOSES (Row 5, Column 3 to Row 5, Column 8)
- SUNSET (Row 6, Column 2 to Row 6, Column 7)
- YOUNG (Row 7, Column 5 to Row 7, Column 10)
- JAMES (Row 8, Column 1 to Row 8, Column 6)
- SHARE (Row 9, Column 1 to Row 9, Column 5)
- LANTERN (Row 9, Column 4 to Row 9, Column 9)
- A vertical word on the right edge (Row 2, Column 10 to Row 9, Column 10)

A maze puzzle with a pink path leading from a 'START' point to a 'GOAL' point. The path passes through several lettered circles: I, T, K, L, F, R, A, and G. Other lettered circles (B, D, I, T, O) are also present but not on the path.



Answer Key (Advanced)

解答（発展セット）

Class _____ No. _____ Name _____

発展セット C1 : Comprehension

1. B 第1段落で伝統的な観測、第2段落で計算と観測を使い分ける国の例、第3段落で両者が共存していると述べているので2が正解。1は観測を好む国もあるので誤り。3は雲などで見えないこともあるという話で、ほとんど不可能とは言っていない。4は本文にない。
2. D 第1段落に Clouds, dust, or a low horizon can hide it, so the start of Ramadan and the date of Eid can differ by a day とあるので4が正解。1・2は本文にない。3は事実として誤り。
3. A 第2段落に publishes a calculated calendar for everyday use, while its religious authorities still announce the start of Ramadan and the day of Eid after reports of a sighting とあるので1が正解。2のフィリピンは別の例。3は逆。4は本文にない。
4. C 第3段落で、日本などに住むムスリムは出身国・サウジアラビア・現地の空のどれに従うかを考える必要があると述べている。選ぶ方法によってイードの日がちがうことがあると推論できるので3が正解。1は推論と逆。2は the question is practical とあるので誤り。4は本文にない。
5. A astronomers can predict the position of the moon with great accuracy は「とても正確に予測できる」という意味なので1が正解。2・3・4は文中の別の話題（宗教、空、観測）から連想させるまちがい。
6. C 最後の段落で For Muslim communities abroad, including those in Japan, the question is practical as well as spiritual と述べ、海外に住む人にとっての具体的な問題として示しているので3が正解。1・2・4は本文にない。

発展セット C2 : Vocabulary

- 1-d (announcement=発表、告知) 2-e (crescent=三日月) 3-f (horizon=地平線、水平線) 4-g (astronomer=天文学者)
5-h (accuracy=正確さ) 6-a (rely on=～に頼る) 7-b (authority=当局、権威ある機関) 8-c (spiritual=精神的な、宗教的な)

Paraphrase (例)

1. In the traditional way, a new month cannot start until people really see the thin new moon after the sun goes down.
2. Other countries like the old method better because they believe that looking at the moon yourself is part of practicing the religion.
3. The discussion shows that a very old tradition and today's science can both be used at the same time.

Summary (例)

Traditionally, a Muslim month begins when people see the new crescent, but clouds or dust can hide it, so dates can differ by a day between countries. Today, some countries rely on astronomical calculations, others keep the traditional sighting, and Saudi Arabia uses both. Muslims abroad, including in Japan, must choose which to follow.

Advanced Reading 全訳

1 毎年、何百万人ものムスリムが同じ知らせを待ちます。新しい三日月は見えたのか、と。伝統的には、日没後に細い三日月が実際に見えたときに初めて、月の新しい月が始まります。雲やほこり、低い地平線が月を隠すこともあるので、ラマダンの始まりやイードの日付は、隣り合う国どうしても1日ずれることがあります。

2 今では天文学者が月の位置を非常に正確に予測でき、それを主な頼りにして前もって暦を作る国もあります。一方で、自分の目で月を見ることこそが信仰の実践の一部だとして、伝統的な方法を大切にしている国もあります。たとえばフィリピンでは、悪天候で月が見えないとき、地域の宗教当局が判断することがあります。サウジアラビアはというと、日常生活のためには計算による暦を発表しつつ、ラマダンの始まりやイードの日は、今も月を見たという報告を受けて宗教当局が発表しています。

3 日本を含む海外のムスリムのコミュニティにとって、これは信仰の問題であると同時に実際的な問題でもあります。母国に合わせるのか、サウジアラビアか、それとも自分の住む場所の空か。この議論は、古い伝統と現代の科学が並び立つことができる姿を示しています。